

## オープンセッション タイムスケジュール (案)

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
Timing	8月27日 (月)	8月28日 (火)	8月29日(水)	8月30日 (木)	8月31日(金)
13:30- 14:30	<b>【オープンセッション】 マスタークラス (2 症例/日)</b> トピックス：慢性浮腫、慢性創傷				
15:00- 17:00	<b>【オープンセッション】 インターナショナル レクチャー シンポジウム</b> (講師 4 名/日)：同時通訳あり				
17:10- 18:00	<b>【オープンセッション】 ヘルスケアシステムと看護：</b> 同時通訳あり				/
	1. 日本 2. イギリス	1. インドネ シア 2. フランス	1. 台湾 2. デンマー ク	1. 韓国 2. ベトナム	

スケジュールは変更する可能性があります。確定したスケジュールは日本創傷オストミー失禁管理学会のウェブサイトに掲載いたします。

### マスタークラス

大学院生および若手研究者による症例検討です。1 症例 30 分ずつ、1 日 2 症例の検討を予定しています。ぜひ今後の国際学会の発表にお役立てください。

### インターナショナルレクチャーシンポジウム

国内外から招聘した講師による最新でアドバンストなスキンケア、創傷ケアに関する講義です。今回はより幅広い視点でスキンケアや創傷ケアを学ぶことができるよう、ワークエンゲージメントやケースカンファレンスの方法を学ぶ企画も予定いたしました。詳細は表「インターナショナルレクチャーシンポジウム」をご覧ください。

### ヘルスケアシステムと看護

インターナショナルな視点でスキンケアや創傷ケアを学ぶための基本となる各国のヘルスケアシステムについて、それぞれの国の研究者がプレゼンテーションを行います。このような情報を知っていることは国際学会での発表やディスカッションに非常に役立ちます。

## 国際的なレクチャー シンポジウム (案)

### 先駆的な創傷ケアに関する講演

日	時間	講師	講演タイトル
Aug 27	15:00~ 15:30	Christine Moffatt (英国)	Optimizing well-being in people living with a wound (仮) 創傷とともに生きる人のウェルビーイングの最適化
Aug 27	15:30 ~ 16:00	孟真	Current status and challenges of treatments for venous leg ulcers 静脈性下腿潰瘍の治療の現状と挑戦
Aug 28	15:30 ~ 16:00	Po-Jui Yu (台湾)	Wound care management in Taiwan (仮) 台湾における創傷ケア管理
Aug 29	16:00 ~ 16:30	松村一	Advances in modern wound dressing 最新の創傷被覆材の進歩
Aug 29	16:30 ~ 17:00	宮地良樹	What did dermatologists learn from WOCNs thru debates on wound healing? 皮膚科医は創傷治癒の議論を通して皮膚排泄ケア認定看護師から何を学んだか?
Aug 30	15:30 ~ 16:00	真田弘美	Reverse translational research: a needs-oriented care innovation for advanced wound care (仮) 患者のニーズを最優先に考えた創傷ケア技術の開発
Aug 30	16:00 ~ 16:30	Suriadi (インドネシア)	Advanced wound management for diabetic foot ulcers at a 24/365 wound care clinic in Indonesia (仮) インドネシアの24時間365日体制の創傷ケアクリニックにおける糖尿病足潰瘍のアドバンスな創傷管理
Aug 31	16:00 ~ 16:30	安部正敏	Basics for skin and skin disorder 皮膚と皮膚疾患の基礎

### 先駆的なリンパ浮腫ケアに関する講演

日	時間	講師	講演タイトル
Aug 27	16:00 ~ 16:30	Susan Noerregaard (デンマーク)	Compression therapy, prevention of cellulitis in lymphoedema patients (仮) リンパ浮腫患者における圧縮療法と蜂窩織炎の予防
Aug 27	16:30 ~ 17:00	須釜淳子	Prevalence and impact of chronic edema in Japan 日本における慢性浮腫の保有率とインパクト
Aug 28	15:00~ 15:30	Isabelle Quéré (フランス)	Pediatrics lymphoedema (仮) 小児のリンパ浮腫
Aug 29	15:30 ~ 16:00	Vaughan Keely (英国)	Pathophysiology and management of cellulitis (仮) 蜂窩織炎の病態生理と管理
Aug 30	15:00~ 15:30	小林範子	Advances in lymphoedema management in Japan 日本におけるリンパ浮腫管理の進歩
Aug 31	15:00~ 15:30	林明辰	Visualization of lymphatic systems for lymphedema リンパ浮腫のためのリンパ管のシステムのビジュ

			アル化
--	--	--	-----

最近のヘルスケアの取り組みに関する講演

日	時間	講師	講演タイトル
Aug 28	16:30 ~ 17:00	山本則子	Staff-centered case conference as a tool for empowering staff and enhancing care practice スタッフを力づけ、ケア実践を強化するためのツールとしてのスタッフ中心のケースカンファレンス
Aug 29	15:00~ 15:30	上別府圭子	Understanding the concept of resilience from clinical psychology perspectives (仮) 臨床心理学の立場からみたレジリエンスのコンセプトの理解
Aug 30	16:30 ~ 17:00	島津明人	Work engagement and healthcare ワークエンゲージメントとヘルスケア

スケジュールは変更する可能性があります。確定したスケジュールは日本創傷オストミー失禁管理学会のウェブサイトに掲載いたします。